

3月 モニターレポート		担当出張所	枚方出張所
担当区間	淀川中流左岸 大阪市守口市境界 ～ 枚方大橋左岸		
モニター実施日時	令和3年3月14日(日) 13:30時頃～16:30時頃		
天候	14日 晴れ		

(見出し)

担当区間は、全区間をモニター実施しました。

また、3分割した第一区間の状況は、次月に改めて日時を設定し、モニター実施させていただきます。

モニター開始 担当区間全域確認 14日実施 大阪市守口市境界 ～ 枚方大橋左岸

(内容)

3/14 実施

担当区間全域（大阪市守口市境界～枚方大橋左岸）確認

快晴の中、河川流量の変動や河川敷環境の確認も兼ね、穏やかな気候の下、モニター活動を実施した。

緊急事態宣言が終了し、快適な気候時、多くの市民が各々の形で自然と爽やかな空気を楽しんでいた。

絶好な自然環境が身近にある事は、恵まれたことと近隣に住む民として感じている。

今回のモニターでは、年度末を控え、河川事務所の維持管理工事が様々な箇所で行われているのを見分

した。また、竣工している箇所も多くあり、その箇所の工事前の状況を見分しているが、完成後の状況は

快適度が増しており、又、河川の状況や環境を体感することが出来ており、有効であったと思っている。

完成時期が近い箇所もあるが、完成後の姿、利用体験や親しむ状況を想像している。楽しみである。

なお、昨今のコロナ禍の下、河川に付帯する施設の利用が制限されているが、早く、平常に戻り、以前の状況に戻るよう希望している。利用者の満足度や河川環境への親近度向上に有用と考える。

ところで、現在、淀川左岸部分の河川モニターを担当しているが、遠景で望む右岸側の利用形態、河川状態の現況はどうなっているのか？興味を感じた。現在の担当区間と大きく違った形で利用されている。

一部利用が制限されるゴルフ場（パブリック制と思う）や公園等公共用途の使用等が混在し左岸とは異なって使用がなされているが、これも国有資産有効活用の形態なのであろうと推察している。

当日の状況写真等



穏やかな天気下での利用者
様々な形で利用していた



市域境界付近流水側
草木伐採で視界が広がった



前写真からちょっと上流
違いがあるがこれも景色と認識



親水空間設置工事遠景
視界の変化が生まれ完成期待



対岸側の遠景(PBゴルフ場?)
使用形態の違いは何故?



コロナ禍以来閉鎖中
他の施設も閉鎖中で残念

今月は、諸事情から当初計画とは違ったモニター活動であった。今回の欠損部は次月の活動でリカバーしたいと思う。活動開始以来、9ヶ月経過したが季節の変遷とともに、また、河川管理工事実施などもあり淀川河川環境の変化を体感、実地検分できた。【淀川河川環境】保全維持に向け、これまでも尽力されて来ていると拝察するが、貴事務所の維持行政施策の益々の充実発展を祈念するものである。

(意見・感想・処置等)

3月分のモニターレポート、ありがとうございます。

季候も良く、日曜日と言うことで、河川敷は賑わっていたようですね。

工事等では住民や河川利用者の皆様にご協力、ご理解をいただきありがとうございます。完成後の状況をご覧になって工事等が有効であったと思われたとのことで、河川管理者としても参考になるご意見として承っております。

河川に附帯する施設については、コロナ禍の下、ご不自由をおかけしていますが、ご協力いただくようお願いいたします。

河川敷のゴルフ場については、淀川を大阪府が管理していた時代からの許可物件であり、完全なパブリック制に移行するよう目指しています。

それでは次回のレポートをお待ちしています。